本康歯科ニュース

「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！！

以前ある新聞にてこんな記事がありました。

人の見た目は歯が命？

ライオンが昨年の 12 月に、全国の 20～50 代の女性計 516 人を対象に歯のケアに対する意識調査を実施した。それによると、歯以外も含めて他人の外見で最も気になる箇所(複数回答)のトップは、食べ物が詰まっているなどの「歯の汚れ」(95.3%)。次いで「肌の荒れ」(91.3%)、「歯のくすみ・黄ばみ」(90.3%)の順。「（寝癖などの）髪の乱れ」(89.5%)や「洋服のセンス」(89.1%)以上に他人の歯の状態が気になるようです。

一方、「自分の歯に対して他人の視線が気になるか」については、44.6%が「気になったことはない」と回答。他人の歯は気にしても自分の歯が見られているという意識がない人は少なくないようです。

また、（自分が）美容意識が「高いと思う人」（338 人）と「高いと思わない人」（178 人）の歯磨きの平均時間は高い人が朝 3 分 33 秒、夜 5 分 5 秒。高くない人は朝が 3 分 19 秒、夜が 4 分 40 秒。美容意識と歯磨き時間の長さは比例する結果となった。

皆様はいかがお考えでしょうか？この数値を高いと見るか低いと見るか・・・

僕はこのように思います『歯に自信のある人は自然と素敵な笑顔になれる！素敵な笑顔は幸福の入り口！！』

やはり外見（服装）より中身（笑顔）の素敵な人のほうが他人から愛されるのではないでしょうか

おもしろ歯科情報

動物たちの“歯のしくみ”

私たち人間は、毎日“歯”を使って食べ物を食べます。もちろん、人間以外の動物も同じように歯を使ってえさを食べます。なので、歯が健康なことは動物にとってとても大切なことです。

しかし、各動物によって食べる物はかなり違うため、歯の本数やしくみも人間とはかなり違っています。

そこで今回は**“様々な動物たちの歯のしくみ”**をご紹介いたします。

イヌの歯

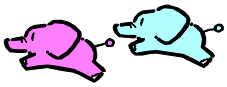
犬は生後2週間で乳歯が生え、半年で永久歯に生え替わります。人間と同じで1度だけ生え替わります。犬は抜けた歯をエサと一緒に飲みこんでしまうことが多いようです。

ウマの歯

馬の前歯は上下で12本。奥歯は上下24本生えています。馬は前歯を使って短い草をひき抜き、奥歯でこすり合わせて草を食べるため、1年間に2ミリずつ歯がすり減っていくそうです。

ゾウの歯

象の歯はたった4本しかありません。その一本一本はとても大きく、重さは3kg ぐらいあるそうです。象は一生で6回も歯が生え替わります。



サメの歯

サメは強力なあごの力で獲物をとらえ、体をふり回すことにより獲物を食いちぎりますが、この時に歯が抜けることもあるため、サメは一生で数千回も歯が生え替わるようです。

イルカの歯

イルカの歯は小さなノコギリの刃のように上下100本ずつ、合計200本くらい生えています。イルカの歯は一生涯生え替わることはないため、若いときは鋭かった歯も、年を取るとともに丸くなるようです。